

行政事業レビューシート (国土交通省)						
予算事業名	民間資金等を活用した官庁施設の運営に必要な経費		事業開始年度	平成18年度	作成責任者	
担当部局庁	官庁営繕部		担当課室	計画課	計画課長 鬼沢浩志	
会計区分	一般会計		上位政策	-		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律		関係する計画、通知等	都市再生プロジェクト(第一次、第二次決定)		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	PFI手法により民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して官庁施設の建設、維持管理、運営などを行うこと。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	PFI手法により施設が完成した中央合同庁舎第7号館及び九段第3合同庁舎のPFI事業者(SPC:特別目的会社)の資金調達に必要な融資にかかる金利等の経費。 注:金利等:支払金利、その他経費(法人税、法人事業税、税引後利益など)					
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> 中央合同庁舎第7号館及び九段第3合同庁舎の2事案。 平成18年度～33年度に支払いを要する。国(発注者)からPFI事業者(SPC)に対して、直接支払いを行っている。 					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	1,110	1,872	1,737	1,602	
	執行額	1,110	1,872	1,737		
	執行率	100%	100%	100%		
	総事業費(執行ベース)	-	-	-		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	<ul style="list-style-type: none"> 施設は既に完成し、PFI事業における建設サービス及び維持管理・運営サービスの対価として事業契約額の支払いの段階に入っている。 PFI事業者(SPC)との契約に基づき、既に各年度毎に確定している金額をPFI事業者(SPC)に対して支払っていくこととしている。 				
	見直しの余地	中央合同庁舎第7号館及び九段第3合同庁舎の施設は完成しており、引き続き、PFI事業者(SPC)との契約に基づき、適正な執行を図る。				
予算監視の・効率化						
補記	【予算科目】 001 国土交通本省共通費 95 民間資金等を活用した官庁施設の運営に必要な経費 (21年度予算額) (21年度決算見込額) 95016-2123-09 民間資金等活用事業運営費 1,737百万円 1,737百万円					

国土交通省
1,737百万円

A. 本省
1,582百万円

〔中央合同庁舎第7号館のPFI事業の業績監視等〕

【一般競争入札(総合評価落札方式)】

B. 霞が関7号館PFI(株)
1,582百万円

〔中央合同庁舎第7号館のPFI事業の資金調達に必要な融資等に係る金利等〕

C. 関東地方整備局
155百万円

〔九段第3合同庁舎のPFI事業の業績監視等〕

【一般競争入札(総合評価落札方式)】

D. 九段PFIサービス(株)
155百万円

〔九段第3合同庁舎のPFI事業の資金調達に必要な融資等に係る金利等〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出さ
 れている者
 について記載す
 る。使途と費目
 の双方で実情
 が分かるよう
 に記載)

A.本省			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
民間資金等 活用事業運 営費	支払金利、その他経費(法人税、 法人事業税、税引後利益など)。	1,582			
計		1,582	計		0
B.霞が関7号館PFI(株)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
民間資金等 活用事業運 営費	支払金利、その他経費(法人税、 法人事業税、税引後利益など)。	1,582			
計		1,582	計		0
C.関東地方整備局			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
民間資金等 活用事業運 営費	支払金利、その他経費(法人税、 法人事業税、税引後利益など)。	155			
計		155	計		0
D.九段PFIサービス(株)			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
民間資金等 活用事業運 営費	支払金利、その他経費(法人税、 法人事業税、税引後利益など)。	155			
計		155	計		0